

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年 6月24日  
住 所 埼玉県川越市旭町2-21-26  
県内企業等の名称 株式会社ふくしま  
代表者役職氏名 代表取締役 福島 毅春

株式会社ふくしま はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

1. 省エネルギー、省資源による環境負荷の低減で、地球環境を保全していきます。
2. 安心・安全で、働きがいのある職場環境づくりを実現していきます。
3. 安心・安全な食材とサービスを提供し、フードロス削減に取り組みます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	全社で使用している電気使用量を削減する。 【具体的な活動】 ①使用していない部屋、フロアの消電 ②夏季時期(5~9月)のクールビズ ③冷蔵・冷凍倉庫の温度監視強化 *第52期全社電気使用量:935,992KWH	<2030年に向けた指標> 電気使用量を5%削減する <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量を3%削減する
社会	実労働時間を削減する(正社員)。 【具体的な活動】 ①消灯時間の徹底(本社20時・物流21時) ②土曜出勤日の定時退社 ③残業時間の日毎のピッチ管理(商品管理課・ 配送課) *第52期実労働時間(人):191時間(月)	<2030年に向けた指標> 月当たり実労働時間を5時間削減する <取組開始3年後に向けた指標> 月当たり実労働時間を2時間削減する
経済	食品廃棄量を削減する。 【具体的な活動】 ①価格表商品(在庫品)の売上構成比65%を 目指す ②滞留商品の管理徹底と早期販売 ③入出荷データ管理強化 *第52期廃棄商品額:2,121千円	<2030年に向けた指標> 食品廃棄商品額を20%削減する <取組開始3年後に向けた指標> 食品廃棄商品額を10%削減する

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。